

## 2025年度 新潟大学出前講義一覧

学部名	No.	対象学年	分野	テーマ(タイトル)		職名	教員氏名	対応可能時期	対面	オンライン (Zoom)
				講義概要						
人文学部	1	全学年	心理・人間学 (心理学)	心理学の扉	◆人の心という漠然とした対象を扱う心理学。一体どのようにして心を科学的に研究するのでしょうか？少しだけ扉を開いて覗いてみます。	准教授	新美 亮輔 (または対応可能な教員)	5月～12月	○	○
	2	全学年	心理・人間学 (哲学)	問いから始まる哲学入門	◆日々生きるなかで、根本から問わずにはいられないことはありますか？(問い)に始まる哲学的思考を体験していただくレッスンです。	准教授	阿部 ふく子	通年(要相談)	○	○
	3	全学年	社会文化学 (民俗学)	身近な生活・文化を問い直す	◆民俗学は、書き留められる機会の少ない私たちの普段の生活文化に焦点を当て、それらを考え直す学問です。目の前にある暮らしや慣習はどのように変容し現在の形となったか、一緒に考えてみましょう。	助教	牧野 由佳	通年(要相談)	○	○
	4	全学年	社会文化学 (文化人類学)	自分らしく生きるための学びの人類学	◆カメルーン狩猟採集社会の子ども達が体験している日々の学びに触れ、みなさん一人ひとりが、自らの日々の学びについて捉え直します。この講義が、将来自分が何を、どうやって学びたいかを考えるきっかけになればうれしいです。	准教授	園田 浩司	通年(要相談)	○	○
	5	全学年	社会文化学 (歴史学)	古代エジプトのピラミッド建造の伝説と実情	古代エジプト文明を象徴する遺跡に、巨大なピラミッド群があります。既に古代において、他の国の知識人もこの建造物に注目し、伝説を遺してきました。しかし、その実態はどのようなものだったのでしょうか。	教授	高橋 秀樹	8月を除きます。他の時期は事前に相談と調整の上、お引き受けできるかどうかお伝えします。	○	○
	6	全学年	社会文化学 (歴史学)	史料からみる日本史	◆史料をもとに過去の事実を解明していく歴史研究は、探偵の仕事に似ています。では史料とはどのようなものなのでしょうか。どのような種類があるのでしょうか。身近な事例に即して、ひもといっていきます。	教授	中村 元	4月～12月	○	○
	7	全学年	言語文化学 (古代日本語論)	写本で読む古典	◆スマホで入力する文字、ペンで書く文字、同じ文字/日本語でも何かが違う…。古写本を読解しながら、1000年前に生きた人々の言葉の営みを追体験し、昔と今の日本語についてより深く考えてみたいと思います。	教授	磯貝 淳一	通年	○	○
	8	全学年	言語文化学 (近代日本語論)	文法のミカタ	◆「文法は暗記物」と思い込んでいませんか？本来文法とは、目には見えないけれど確かに存在する言葉の規則を(発見)するものです。先人の発見を追体験しながら、身近すぎて気づかなかった日本語の姿を発見していきましょう。	准教授	三ツ井 正孝	4月～7月:金曜/8月・9月:曜日指定なし/10～12月:金曜(水曜が可能な場合もあり)	○	○
	9	全学年	言語文化学 (中国文学)	教科書では学ばない中国文学	◆漢文は訓読や歴史的背景が複雑でつまらない…そのようなイメージが変わる世界をご紹介します。※授業で扱っている教科書や教材をあらかじめお知らせください。	准教授	小島 明子	9月	×	○